

回 覧

発行:余市協会病院
発行日:平成30年7月1日
発行人:吉田 秀明
編集人:広報委員会
お問い合わせ:0135-23-3126

VOL.169 7月号

はつらつ PLUS



5月19日(土)院内にて“ふれあい看護体験”を実施しました。夢と希望に満ち溢れる町内の中学生4名が参加してくれました。

【体験メニュー】

- ☆看護師ユニフォーム体験
- ☆院内見学
- ☆患者様とのふれあい体験
(車椅子介助・足浴・血圧測定など)
- ☆高齢者・患者疑似体験
- ☆病院食試食体験

「血圧を測ったりケアができて楽しかった。」「改めて看護師になりたいと思った。」「皆さんが優しく、待てるよと言ってくれて嬉しかった。」「看護師という夢に向かって頑張りたい。」等の感想をいただきました。看護師への夢応援しています、いつか共に働ける日を願って!!

☆
ふれあい看護体験
☆

平成30年7月1日(日)から
ケア・サポート
入院セット(CSセット)を導入いたします!!

入院セット(CSセット)とは?

入院中に必要となる、病衣・タオル類・日用品類・紙おむつを一日定額制でレンタルしていただけるサービスです!

※イラストはイメージです

○テレビ・冷蔵庫もカード式から定額制に変わります。

新サービス導入のメリット

手ぶらで
入院

お洗濯不要
感染予防

テレビカード
不要

※消灯時間以外は自由に
ご利用いただけます

※平成30年6月30日(土)をもちまして病衣貸出・紙おむつの販売は終了となります。



ホームページ

<https://ssl.hokushakyo.jp/yoichi-hospita>

facebook

研修医リレーコラム 101

「先生、風邪じゃないのに咳と痰が止まりません！」

みなさまこんにちは。手稲溪仁会病院からきました初期研修医の伊東です。みなさまのおかげで楽しく診療させて頂きました。1ヶ月間大変お世話になりました。

今回は、外来をしている中で少なからずいらっしゃった、慢性閉塞性肺疾患（COPD）という病気についてお話ししたいと思います。

COPD ってなに？

タバコの煙などの有害物質を長期間吸うことで肺が炎症を起こしている状態。タバコをよく吸う中高年の方に発症する生活習慣病です。

炎症をおこし空気の通り道が狭くなったり、肺の中の空気をためるお部屋が壊れることで、吸った空気を外に出せなくなり、息苦しさなどの症状が出てきます。

COPD の症状は？

歩いている時や階段を登る時の息切れ、慢性の咳や痰が特徴です。喘息のようにヒューヒューゼイゼイって、呼吸困難の症状が出ることもあります。

どんな検査をするの？

スパイロメーターという機械を使った呼吸機能検査をします。検査室で「吸って吸って吸って吸って吸って～！ハイ、吐いて吐いて吐いて吐いて吐いて～！！！」と聞こえたことはありませんか？ソレです。

他にも画像の検査なども並行して行うことが多いです。

(引用元: 独立行政法人環境再生保全機構 <https://www.erca.go.jp/yobou/zensoku/copd/about/04.html>)



どんな治療をするの？

COPD の治療の目的は①症状と生活の質の改善、②運動や活動性の維持、③症状の進行を抑える、④合併症の予防と治療、⑤生命予後の改善です。

COPD の治療自体は、1に禁煙、2に禁煙、3・4も禁煙で5に初めて吸入薬がきます。禁煙ができなければ、症状改善はおろか、吸入していても無意味でしょう。愛煙家には耳の痛い話かもしれませんが、頑張りましょう。

また、合併症の予防・治療の観点から、肺炎球菌やインフルエンザのワクチン接種、心臓の評価、肺がん検索も併せて行っていきます。

COPD の末期になるといよいよ肺による酸素交換が難しくなり、在宅酸素の導入が必要になることもあります。

実は身近な COPD という疾患。「もしかして…」と心当たりのある方、早めの受診をお願いします。息が苦しくてあっぷあっぷする前に、一緒に治療していきましょう！ **研修医 伊東 しほり**



救急件数 (5月)

外来受診229件 うち入院47件
救急車来院68件 うち入院30件